

青果ネットカタログ XML ウェブサービス仕様書 1.01
- SEICA XML Web Service Specification v1.01-



発行:2003年2月2日
更新:2003年4月28日

目次

-index-

1	SEICA XML Web サービスへようこそ.....	4
1.1	利用規約.....	5
1.2	システム要件.....	7
2	はじめに.....	9
2.1	「SEICA」とは？.....	9
2.2	「SEICA XML Web サービス」とは.....	9
2.3	「SEICA XML Web サービス」で可能なこと.....	9
2.4	本仕様書のカバーする範囲.....	9
2.5	免責.....	10
3	SEICA XML Web サービス 概要.....	11
3.1	サービス概要.....	11
3.2	API 概要.....	11
4	SeicaQueryService.....	12
4.1	定義文書.....	12
4.2	サービス利用情報.....	12
	本利用サービス情報.....	13
	テスト利用サービス情報.....	14
4.3	メソッド一覧.....	14
	GetSchemaList.....	14
	QueryCatalog.....	15
	GetCatalog.....	15
4.4	ハッシュキーの生成方法.....	16
5	サンプルプログラム.....	17
5.1	インストール.....	17
5.2	アンインストール.....	17
5.3	実行.....	17
5.4	サンプルプログラムのコンパイル.....	19
5.5	お問い合わせ先.....	19
6	Appendix.....	20
6.1	WSDL による SeicaQueryService の定義.....	20
6.2	XML スキーマによる Essential スキーマの定義.....	23
6.3	XML スキーマによる SeicaCatalog スキーマの定義.....	24

カタログの定義.....	24
システム情報の定義	25
生産物情報の定義.....	26
生産者情報の定義.....	28
出荷情報の定義	31

1 SEICA XML Web サービスへようこそ

SEICA XML Web サービスは、(財)食品流通構造改善促進機構が所有し、(独)食品総合研究所及び農林水産研究計算センター(農水省)の協力により運用している公的データベースである青果ネットカタログ「SEICA」が提供する XML Web サービスです。SEICA XML Web サービスを利用することで、「SEICA」が管理するカタログデータベースを利用することができます。カタログデータベースを利用することで、既存または新規のアプリケーションをより便利にすることができます。『青果ネットカタログ SEICA XML Web サービス接続仕様書』(以下、本仕様書)では、利用者の理解を助けるために、サンプルや情報が提供されます。提供されるサンプルや情報は、SEICA XML Web サービスを利用する用途に限り使用許可されます。

利用規約

SEICA XML Web サービスの利用規約をお読みください。

システム要件

サービスを利用するために必要となるソフトウェアおよびハードウェアを含むシステム要件を挙げます。

1.1 利用規約

ご利用にあたり、次の規約に同意頂き、遵守頂く必要があります。

1．当 Web サービスを利用する場合は、利用者に関する真実かつ正確なデータを入力し、登録して下さい。また、この登録データが常に真実かつ正確な内容を反映するものであるように適宜修正するものとします。

万一上記に違反した場合または真実かつ正確なデータが提供されていないと運用者が判断した場合には Web サービスのアクセスを拒否し、将来に渡ってサービスを拒否する権利を有します。

2．すべてのコンテンツは、その内容に関する権利は、カタログ制作者に帰属します。カタログ制作者、あるいは生産者および出荷者に不利になるような利用の仕方は禁止します。

3．内容の改竄を禁じます。但し、画面デザイン、表現方法（配置、利用範囲）に関しては、この限りではありません。

4．既にある項目を表示せず、類似の項目を新たに付け加えるような利用は禁止します。（例：「出荷者」を表示せず、代わりに「問い合わせ先」として別の連絡先を記載する）

5．個人情報を収集したり、蓄積することを目的として、当 Web サービスを利用することを禁止します。

6．当 Web サービスを利用し、新たなサービスを行う場合は必ず SEICA のロゴを記載することとします。

例：



青果ネットカタログ「SEICA」は、(財)食品流通構造改善促進機構が所有し、(独)食品総合研究所及び農林水産研究計算センター(農水省)の協力により運用している公的データベースです。

7．当 Web サービスの利用に際し、その使い方によっては特許の実施許諾を必要とすることがあります。詳しくは、<http://seica.info> の FAQ をご覧頂き、必要な場合は適正な手続きをするものとします。

8．コンテンツの内容および当 Web サービスを使用したことに起因する損害については SEICA の所有者および運用者は、一切の責任を負いません。

9 . 不適切な利用と運用者側が判断した場合は、Web サービスの接続を拒否することがあります。

10 . 当規約は、将来にわたって、利用者に通知することなく、改定することができるものとします。また、運用者が必要と判断した場合には、利用者に通知することなくいつでもサービスの内容を変更、停止または中止することができるものとします。

1.2 システム要件

SEICA XML ウェブサービスを利用するためには次の示すシステムが必要となります。

1. インターネットに接続され HTTP(Port:80)にて SEICA へ接続できること

SEICA は、常時インターネットに接続されており、HTTP(Port:80)にて処理を受けつけています。SEICA XML ウェブサービスも、同じ HTTP(Port:80)にて処理を受け付けます。ただし、SEICA までの到達途中に、Proxy サーバや Firewall が存在する場合、処理に問題が発生する可能性があります。

2. 定期的に内部時計を修正し、常に正しい時刻を刻んでいること

SEICA XML ウェブサービスは、利用者の認証のために時刻同期を必要とします。正しい時刻を刻んでいないコンピュータからの受付は、認証エラーとなります。時刻同期のマージンは、SEICA の時刻(常にタイムサーバと同期しております。)と前後 1 分です。この前後 1 分には、TCP/IP における通信時間、XML 処理のための時間が含まれます。

3. XML 処理系が十分に快適に動作するために、処理能力を持つこと

SEICA XML ウェブサービスは、通信に HTTP、データの受け渡しに XML/SOAP を利用します。検索要求の結果、比較的大きな XML 文書が返される場合があります。XML 文書を DOM ツリーとして展開して利用する場合は、利用するシステムのメモリを一時的に大量に消費する可能性があります。

4. Unicode(UTF-8)が正しく処理できること

Unicode(UTF-8)を利用しています。

5. 日本語を含む XML 処理系が利用可能であること

日本語処理が問題ないことが必要です。ただし、Unicode(UTF-8)が正しく処理できれば基本的には問題ないはずです。

以上のシステムであれば、SEICA XML ウェブサービスを利用することが可能です。しかし、以

上の条件を満たすシステムであってもシステムの問題(利用者側、SEICA 側に限らず)によって正しく利用できない場合があります。ご了承ください。

また、この仕様は予告なく変更されることがありますのでご注意ください。(現時点での最新の仕様書でご確認ください。)

2 はじめに

2.1 「SEICA」とは？

正式名称は、「青果ネットカタログ SEICA」と言います。インターネットで、<http://seica.info> にアクセスさえすれば野菜や果物に関する一品ごとの情報が分かる、つまり「青果物の電子情報カタログ」という意味です。SEICAは、青果物のSEI、カタログのCAに由来しています。カタログに登録する商品情報は、だれもがどこからでも登録でき、だれもが検索できます。多くの人に気軽に利用すればするほど情報が蓄積され、それぞれの立場を越えた情報流通が、作る人、それを享受する人双方の信頼関係につながります。野菜や果物は、工業製品とは違い一個一個を同じ規格で生産することが難しい商品です。商品を生み出す上で大きく左右する自然や気候条件、土づくりからのこだわりなど生産者の思いを伝えるいわば公的な仲介者です。

2.2 「SEICA XML Web サービス」とは

「SEICA」が管理するカタログデータベースをインターネット経由することで、任意のアプリケーションから活用することを可能にする API セットです。SOAP(Simple Object Access Protocol)を利用した XML Web サービスとして提供されます。

2.3 「SEICA XML Web サービス」で可能なこと

2003 年仕様の SEICA XML Web サービスは、次の機能を提供しています。

- ・ カatalogデータベースの検索

XPath 表記によるデータベースに対するクエリを実行することができます。カタログ No によるカタログデータベースの取得をすることができます。

その他の機能は、現在提供されていません。たとえば、カタログデータベースへの自動登録やユーザ認証機能は提供されません。

2.4 本仕様書のカバーする範囲

本仕様書は、インターネットを利用する XML アプリケーションを開発した経験がある開発者(例え

ば、HTML、XML、HTTP、SOAP、XPath、XML 名前空間、XML スキーマなどの技術に関して正しく理解していることは重要です)が、十分に SEICA XML Web サービスを活用できるだけの情報とサンプルを提供します。ただし、インターネットやXMLに関する知識が不足している開発者は、必要に応じてそれぞれの資料を参考にしてください。

2.5 免責

本仕様書に記述されている内容は、記述された時点での情報であり、現在とは異なることが記述されている恐れがあります。また、本仕様書の内容の間違いによって生じた不利益にたいして本書の著者や提供者は一切に補償は行いません。ご利用に関しては十分にご注意の上ご了承ください。

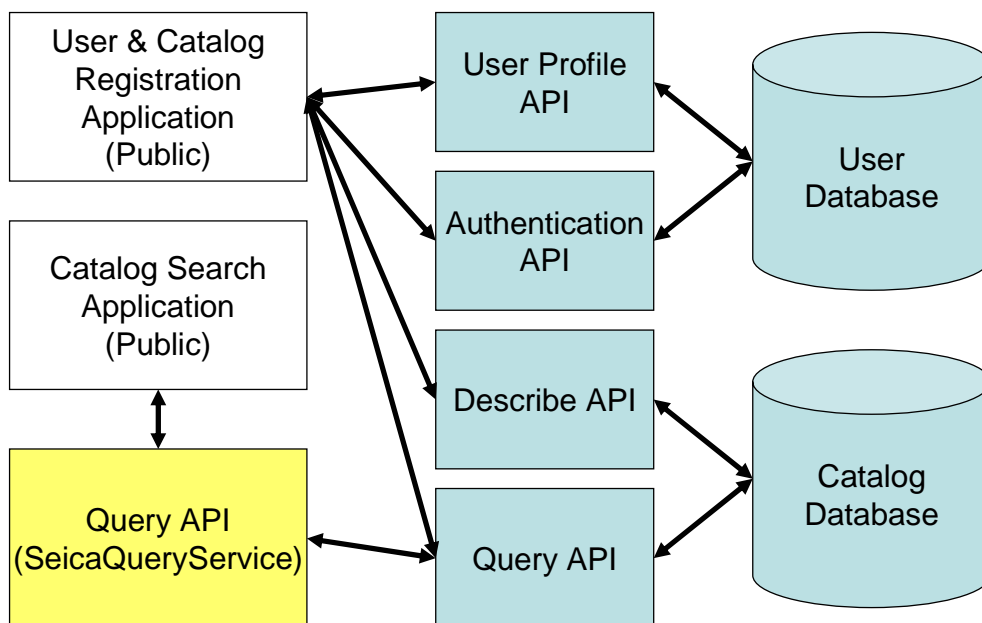
3 SEICA XML Web サービス 概要

3.1 サービス概要

SEICA XML Web サービスが提供するカタログデータベースの検索機能をアプリケーションに組み込むことで、野菜・果物の生産情報を活用したシステムを構築することができます。従来と比べ圧倒的に簡単に生産情報を活用したシステムの構築が簡単になります。すべての情報は、SEICAのXMLデータベースシステムに格納されているため、データベースシステムのメンテナンスをする必要はありません。そのため、運用コストの面でも圧倒的に安価なシステムを構築することができます。

3.2 API 概要

SEICA には、大きく分けて 4 つの API セットから構成されています。User Profile API、Authentication API、Describe API、Query API このうち、XML Web Service として公開されているのは Query API のみです。また公開される Query API も、内部仕様の Query API に比べ、システムに高負荷がかかるクエリが排除される仕組みになっています。



4 SeicaQueryService

SeicaQueryService は、SEICA XML Web サービスとして唯一公開されている XML Web サービスです。SEICA のカタログデータベースの XPath による検索を行うことができます。

4.1 定義文書

SeicaQueryService に関する WSDL(Web Service Description Language)による定義文書およびカタログデータベースを利用する際の XML スキーマ文書は本仕様書に添付されている。

WSDL 文書(SeicaQueryService)

ファイル名: SeicaQueryService.wsdl
ターゲット URI: <http://schema.seica.info/SeicaQueryService/2002/>
サービスの定義: 含む(テスト利用時には注意)

XML スキーマ文書(/Essential/2002/)

ファイル名: Essential2002.xsd
ターゲット URI: <http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Essential/2002/>

XML スキーマ文書(/SeicaCatalog/2002/)

ファイル名: SeicaCatalog2002.xsd
SeicaCatalog2002_app1.xsd
SeicaCatalog2002_app2.xsd
SeicaCatalog2002_app3.xsd
SeicaCatalog2002_app4.xsd
ターゲット URI: <http://schema.seica.info/SeicaCatalog/2002/>
<http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/SystemSchema/2002/>
<http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProductSchema/2002/>
<http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProducerSchema/2002/>
<http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/DealSchema/2002/>

4.2 サービス利用情報

サービスは次の 2 拠点で利用可能です。1 つは、実際のデータベースに対する処理を行うサービスが運用されています。1 つは、お試し版 SEICA (<http://trial.seica.info/>) で編集可能なデータベースに対する処理を行うサービスが提供されています。

本利用サービス情報

本利用するためのサービスは次のサーバで利用可能です。ただし、開発に利用する際には、テスト利用サービス情報を参照してください。

ロケーション: <http://catpubapp.seica.info/xmlsvc/SeicaQueryService.asmx>

データの編集: <http://catpubapp.seica.info/> で編集可能

アカウントの作成: <http://catpubapp.seica.info/> からカタログ制作者に登録する

ログイン: カatalog制作者のログイン E メールアドレス

パスワード: カatalog制作者のログインパスワード

利用するために、まず <http://catpubapp.seica.info/> へウェブブラウザでアクセスします。



右側の「初めてカタログを作る方」をクリックして、カタログ制作者へ登録してください。その後、Eメールで発行されたパスワードが届けられます。必要に応じて、左側の「カタログ制作者確認」にメールアドレスおよびパスワードを入力してログインしてパスワードを任意の文字列に変更します。これでサービスの利用準備は完了です。

テスト利用サービス情報

開発などのテスト利用には次の条件で利用できるサーバを提供しています。アカウント作成も一切不要です。すぐに利用可能です。

ロケーション: <http://trial.seica.info/xmlsvc/SeicaQueryService.asmx>

データの編集: <http://trial.seica.info/> で編集可能

アカウントの作成: 不要

ログイン: guest@trial.seica.info

パスワード: trial

4.3 メソッド一覧

GetSchemaList: 対応スキーマの取得

QueryCatalog: XPath1.0 による検索

GetCatalog: カタログ番号指定による検索

GetSchemaList

[概要] カタログ情報へアクセスするメソッドが対応している XML スキーマ URI の一覧を取得する。

[C#言語による定義]

```
public string [] GetSchemaList(string User, string HashKey, string MethodName)
```

[引数]

string User = WEB サービスを利用するユーザ名 (例)foo@foo.com

string HashKey = ワンタイムのハッシュキー(生成法は後述)

string MethodName = { QueryCatalog | GetCatalog }

[説明]

カタログ情報へアクセスするメソッド(QueryCatalog, GetCatalog)では、対象とするカタログの表現方法が XML スキーマ URI によって指定できる。XML スキーマ URI は 1 以上存在し、システムの拡張によってカタログが拡張されたときなどに追加される可能性がある。2003 年 1 月現在では、このメソッドが返す値は、各メソッドの説明を参照のこと。

MethodName は CaseSensitive であり、想定しない MethodName が指定された場合は長さ 0 の string[] を返す。ただし、想定されない MethodName を指定してはならない。

QueryCatalog

[概要] カタログデータベースを XPath で検索する。

[C#言語による定義]

```
public XmlDocument QueryCatalog(string User, string HashKey, string QueryString, string SchemaUri, string Namespaces)
```

[引数]

string User: WEB サービスを利用するユーザ名 例)foo@foo.com

string HashKey: ワンタイムのハッシュキー(生成法は後述)

string QueryString: XPath 文 例) x0:Catalog[x1:公開用コード = '00000001']

string SchemaUri: カタログデータベースの表現を示す。一覧は、GetSchemaList メソッドで取得する。

string Namespaces: 名前空間の Prefix の定義

[補足]

現時点でサポートされる SchemaUri は、

<http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Essential/2002/> のみである。

したがって、カタログのすべての情報に対して検索をかける機能はサポートされない。

検索結果が膨大な場合は、すべての検索結果が返されることは保証されない。システムは、過大な DOM ツリー作成によるメモリの極端な浪費を抑えるために、検索結果に含まれる最大のカタログ数を規定する。2003年1月現在では、カタログ数は500まで含むことを許容している。ただし、システム負荷やカタログ数の増大、システムのスケールアップなどによってこの値は予告なく変わることがある。

GetCatalog

[概要] カタログ番号を指定してカタログの XML を取得する。

[C#言語による定義]

```
public XmlDocument GetCatalog(string User, string HashKey, string CatalogNo, string SchemaUri)
```

[引数]

string User: WEB サービスを利用するユーザ名 例)foo@foo.com

string HashKey: ワンタイムのハッシュキー(生成法は後述)

string CatalogNo: カタログ番号 例) 00000001

string SchemaUri: カタログデータベースの表現を示す。一覧は、GetSchemaList メソッドで取得する。

[補足]

サポートされる SchemaUri は、

<http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Essential/2002/>

<http://schema.seica.info/SeicaCatalog/2002/>

の 2 つ。後者はすべてのカタログ情報へアクセスできる。前者に比べ後者は、階層も深く情報量も多いために、特に必要のない限りは利用しないことをお勧めする。アプリケーションを設計する際に、Essential スキーマで十分な情報が取得できるならば、そちらを利用すべきである。

カタログが存在しないまたは非公開の状態にある場合は、null を返す。このとき、カタログが非公開であるの場合は、たとえそのカタログのカタログ編集者が引数で与えられる User と同一であっても検索結果は null である。

4.4 ハッシュキーの生成方法

各メソッドを使用するには、ワンタイム認証用の HashKey が必要である。生成方法は以下。

1. パスワードの ASCII コード文字列から MD5 アルゴリズムでハッシュキー H0 を生成する。
2. H0 を BASE64 フォーマットでエンコードして、文字列 S0 を生成する。
3. S0 に、西暦(4 桁),月,日,時,分(可変長 int 型, UTC)をこの順序で連結して、文字列 S1 を生成する。
4. S1 から MD5 アルゴリズムでハッシュキー H1 を生成する。
5. H1 を BASE64 フォーマットでエンコードして、文字列 S2 を取得する。
6. S2 はワンタイム認証用のハッシュキーになる。

[上記 1 ~ 6 を関数的に表現]

HashKey(Password, Year, Month, Day, Hour, Minute)

= BASE64Encode(MD5Hash(BASE64Encode(MD5Hash(Password)) + Year + Month + Day + Hour + Minute))

4.5 青果標準品名コードの独自拡張について

SEICA では、生産物情報の品種分類に青果標準品名コード(<http://edicode.vips.gr.jp/>)を利用しています。しかし、青果標準品名コードでは穀類や茶類はサポートされません。そこで、SEICA では、内部的に独自拡張した分類コードを定義して利用しています。これらのコードは、”99”で開始される 6 桁のコードといった形態になっています。

この独自拡張されたコードは、正規の青果標準品コードではありません。そのため、ウェブサービスで生産物情報を取得した際、青果標準品名コードが”99”で開始されている 6 桁のコードである場合は、最終的なシステムの出力としてこれを表記しないようにしてください。

5 サンプルプログラム

このサンプルプログラムは青果ネットカタログ SEICA XML Web サービス SeicaQueryService を利用する方法について紹介するものです。

エンドポイント URL <http://seica.info/xmlsvc/SeicaQueryService.asmx>

サンプルを実行およびコンパイルするには以下の環境が必要です。

- ・Microsoft .NET Framework SDK
- ・Microsoft VisualStudio.NET

5.1 インストール

サンプルプログラムをインストールするには、インストーラ パッケージ を実行してインストールしてください。具体的な手順を以下に示します。

<手順>

- 1 . seica_sample.msi (インストーラパッケージ) を実行
ようこそ画面が出たら[次へ]をクリック
- 2 . インストールアドレスの選択
仮想ディレクトリ、ポート番号を入力して[次へ]
- 3 . インストール
[次へ]を押すとインストールが始まる。
- 4 . インストールが完了したら[閉じる]を押してインストール完了

5.2 アンインストール

サンプルプログラムをアンインストールするには、seica_sample.msi を実行し [削除]を選択してください。

5.3 実行

検索は段階的にユーザアカウント、スキーマ URI の取得、検索の3つのパート

5.4 サンプルプログラムのコンパイル

サンプルの C#プロジェクトファイルを Visual Studio.NET で読み込むことでコンパイルできます。手順を以下に示します。

<手順>

1. サンプルプログラムをインストール
2. Visual Studio.NET の起動
3. Web プロジェクトの読み込み
[開く]→[Web のプロジェクト] サンプルプログラムをインストールした URL を指定
C#プロジェクトファイル(seicasample.csproj)を開く
4. コンパイル

5.5 お問い合わせ先

305-8642 茨城県つくば市観音台2 - 1 - 12

独立行政法人食品総合研究所 食品工学部 電磁波情報工学研究室

E-mail: seica@nfri.affrc.go.jp

6 Appendix

6.1 WSDL による SeicaQueryService の定義

```
<?xml version="1.0" ?>
<definitions xmlns:soap="http://schemas.xmlsoap.org/wsdl/soap/"
              xmlns:http="http://schemas.xmlsoap.org/wsdl/http/"
              xmlns:s="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
              xmlns:s0="http://schema.seica.info/SeicaQueryService/2002/"
              xmlns:soapenc="http://schemas.xmlsoap.org/soap/encoding/"
              xmlns:tm="http://microsoft.com/wsdl/mime/textMatching/"
              xmlns:mime="http://schemas.xmlsoap.org/wsdl/mime/"
              targetNamespace="http://schema.seica.info/SeicaQueryService/2002/"
              xmlns="http://schemas.xmlsoap.org/wsdl/">
  <types>
    <s:schema elementFormDefault="qualified"
              targetNamespace="http://schema.seica.info/SeicaQueryService/2002/">
      <s:element name="GetSchemaList">
        <s:complexType>
          <s:sequence>
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="User" type="s:string" />
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="HashKey" type="s:string" />
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="MethodName" type="s:string" />
          </s:sequence>
        </s:complexType>
      </s:element>
      <s:element name="GetSchemaListResponse">
        <s:complexType>
          <s:sequence>
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="GetSchemaListResult"
              type="s0:ArrayOfString" />
          </s:sequence>
        </s:complexType>
      </s:element>
      <s:complexType name="ArrayOfString">
        <s:sequence>
          <s:element minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" name="string" nillable="true"
            type="s:string" />
        </s:sequence>
      </s:complexType>
      <s:element name="GetCatalog">
        <s:complexType>
          <s:sequence>
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="User" type="s:string" />
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="HashKey" type="s:string" />
          </s:sequence>
        </s:complexType>
      </s:element>
    </s:schema>
  </types>

```

```

        <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="CatalogNo" type="s:string" />
        <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="SchemaUri" type="s:string" />
    </s:sequence>
</s:complexType>
</s:element>
<s:element name="GetCatalogResponse">
    <s:complexType>
        <s:sequence>
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="GetCatalogResult">
                <s:complexType mixed="true">
                    <s:sequence>
                        <s:any />
                    </s:sequence>
                </s:complexType>
            </s:element>
        </s:sequence>
    </s:complexType>
</s:element>
<s:element name="QueryCatalog">
    <s:complexType>
        <s:sequence>
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="User" type="s:string" />
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="HashKey" type="s:string" />
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="QueryString" type="s:string" />
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="SchemaUri" type="s:string" />
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="Namespaces" type="s:string" />
        </s:sequence>
    </s:complexType>
</s:element>
<s:element name="QueryCatalogResponse">
    <s:complexType>
        <s:sequence>
            <s:element minOccurs="0" maxOccurs="1" name="QueryCatalogResult">
                <s:complexType mixed="true">
                    <s:sequence>
                        <s:any />
                    </s:sequence>
                </s:complexType>
            </s:element>
        </s:sequence>
    </s:complexType>
</s:element>
<s:element name="ArrayOfString" nillable="true" type="s0:ArrayOfString" />
</s:schema>
</types>
<message name="GetSchemaListSoapIn">

```

```

    <part name="parameters" element="s0:GetSchemaList" />
</message>
<message name="GetSchemaListSoapOut">
    <part name="parameters" element="s0:GetSchemaListResponse" />
</message>
<message name="GetCatalogSoapIn">
    <part name="parameters" element="s0:GetCatalog" />
</message>
<message name="GetCatalogSoapOut">
    <part name="parameters" element="s0:GetCatalogResponse" />
</message>
<message name="QueryCatalogSoapIn">
    <part name="parameters" element="s0:QueryCatalog" />
</message>
<message name="QueryCatalogSoapOut">
    <part name="parameters" element="s0:QueryCatalogResponse" />
</message>
<portType name="SeicaQueryServiceSoap">
    <operation name="GetSchemaList">
        <input message="s0:GetSchemaListSoapIn" />
        <output message="s0:GetSchemaListSoapOut" />
    </operation>
    <operation name="GetCatalog">
        <input message="s0:GetCatalogSoapIn" />
        <output message="s0:GetCatalogSoapOut" />
    </operation>
    <operation name="QueryCatalog">
        <input message="s0:QueryCatalogSoapIn" />
        <output message="s0:QueryCatalogSoapOut" />
    </operation>
</portType>
<binding name="SeicaQueryServiceSoap" type="s0:SeicaQueryServiceSoap">
    <soap:binding transport="http://schemas.xmlsoap.org/soap/http" style="document" />
    <operation name="GetSchemaList">
        <soap:operation soapAction="http://schema.seica.info/SeicaQueryService/2002/GetSchemaList"
style="document" />
        <input>
            <soap:body use="literal" />
        </input>
        <output>
            <soap:body use="literal" />
        </output>
    </operation>
    <operation name="GetCatalog">
        <soap:operation soapAction="http://schema.seica.info/SeicaQueryService/2002/GetCatalog"
style="document" />

```

```

    <input>
      <soap:body use="literal" />
    </input>
  <output>
    <soap:body use="literal" />
  </output>
</operation>
<operation name="QueryCatalog">
  <soap:operation soapAction="http://schema.seica.info/SeicaQueryService/2002/QueryCatalog"
style="document" />
  <input>
    <soap:body use="literal" />
  </input>
  <output>
    <soap:body use="literal" />
  </output>
</operation>
</binding>
<service name="SeicaQueryService">
  <port name="SeicaQueryServiceSoap" binding="s0:SeicaQueryServiceSoap">
    <soap:address location="http://catpubapp.seica.info/xmlsvc/SeicaQueryService.asmx" />
  </port>
</service>
</definitions>

```

6.2 XML スキーマによる Essential スキーマの定義

```

<?xml version="1.0" standalone="yes"?>
<!-- *****
                                     青果ネットカタログ SEICA
                                     "必須"カタログスキーマ [SQL 注釈付]
                                     ターゲット URI:   http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Essential/2002/
                                     依存スキーマ URI: http://www.w3.org/2001/XMLSchema
                                     Copyright(C) 2002, Seica All rights reserved.
                                     Edited By Wataru Uda / Youworks Corp.
                                     ***** -->
<xs:schema id="CatalogDataSet"
targetNamespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Essential/2002/"
xmlns="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Essential/2002/"

```

```

xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema" xmlns:msdata="urn:schemas-microsoft-com:xml-msdata"
attributeFormDefault="qualified" elementFormDefault="qualified"
xmlns:sql="urn:schemas-microsoft-com:mapping-schema">
  <xs:element name="Catalog" sql:relation="公開一覧">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element name="公開用コード" type="xs:string" minOccurs="0" sql:field="カタログ番号" />
        <xs:element name="編集者" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="最終更新日" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="初回登録日" type="xs:string" minOccurs="0" sql:field="登録日" />
        <xs:element name="品名" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="栽培区分" type="xs:string" />
        <xs:element name="青果標準品名コード" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="大分類コード" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="中分類コード" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="生産者名" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="生産者郵便番号" type="xs:string" />
        <xs:element name="総耕地面積" type="xs:string" />
        <xs:element name="栽培面積" type="xs:string" />
        <xs:element name="原産地" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="出荷者名称" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="出荷組織区分" type="xs:string" />
        <xs:element name="出荷代表者" type="xs:string" />
        <xs:element name="出荷郵便番号" type="xs:string" />
        <xs:element name="出荷住所" type="xs:string" />
        <xs:element name="出荷電話番号" type="xs:string" />
      </xs:sequence>
    </xs:complexType>
  </xs:element>
</xs:schema>

```

6.3 XML スキーマによる SeicaCatalog スキーマの定義

カタログの定義

```

<?xml version="1.0" standalone="yes"?>
<!-- *****

```

青果ネットカタログ SEICA

カタログスキーマ [SQL 注釈付]

ターゲット URI: <http://schema.seica.info/SeicaCatalog/SeicaCatalog/2002/>
依存スキーマ URI: <http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/SystemSchema/2002/>

http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProductSchema/2002/
http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/DealingSchema/2002/
http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProducerSchema/2002/
http://www.w3.org/2001/XMLSchema

Copyright(C) 2002, Seica All rights reserved.
Edited By Wataru Uda / Youworks Corp.

***** -->

```
<xs:schema id="NewDataSet" targetNamespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/2002/"
xmlns:mstns="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/2002/"
xmlns="http://schema.vips.gr.jp/CatalogSchema/2002/" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns:msdata="urn:schemas-microsoft-com:xml-msdata" attributeFormDefault="qualified"
elementFormDefault="qualified" xmlns:sql="urn:schemas-microsoft-com:mapping-schema"
xmlns:app1="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/SystemSchema/2002/"
xmlns:app2="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProducerSchema/2002/"
xmlns:app3="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProductSchema/2002/"
xmlns:app4="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/DealingSchema/2002/">
  <xs:import namespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/SystemSchema/2002/"
schemaLocation="Catalog_app1.xsd" />
  <xs:import namespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProductSchema/2002/"
schemaLocation="Catalog_app3.xsd" />
  <xs:import namespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/DealingSchema/2002/"
schemaLocation="Catalog_app4.xsd" />
  <xs:import namespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProducerSchema/2002/"
schemaLocation="Catalog_app2.xsd" />
  <xs:element name="Catalog" sql:relation="公開 Catalog">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element name="公開用コード" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="app1:システム情報" />
        <xs:element ref="app2:生産者情報" />
        <xs:element ref="app3:生産物情報" />
        <xs:element ref="app4:取引情報" />
      </xs:sequence>
    </xs:complexType>
  </xs:element>
</xs:schema>
```

システム情報の定義

```
<?xml version="1.0" standalone="yes"?>
<!-- *****
```

青果ネットカタログ SEICA

システム情報スキーマ [SQL 注釈付]

ターゲット URI: http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/SystemSchema/2002/

依存スキーマ URI: http://www.w3.org/2001/XMLSchema

Copyright(C) 2002, Seica All rights reserved.

Edited By Wataru Uda / Youworks Corp.

***** -->

```
<xs:schema xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/SystemSchema/2002/"
targetNamespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/SystemSchema/2002/"
attributeFormDefault="qualified" elementFormDefault="qualified"
xmlns:sql="urn:schemas-microsoft-com:mapping-schema">
  <xs:element name="システム情報">
    <xs:annotation>
      <xs:appinfo>
        <sql:relationship parent="公開 Catalog" parent-key="Catalog_Id" child="システム情報"
child-key="Catalog_Id" />
      </xs:appinfo>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element name="最終更新日" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="有効期限" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="初回登録日" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="参照回数" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="編集者" type="xs:string" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:complexType>
  </xs:element>
</xs:schema>
```

生産物情報の定義

```
<?xml version="1.0" standalone="yes"?>
<!-- *****
```

青果ネットカタログ SEICA

生産者情報スキーマ [SQL 注釈付]

ターゲット URI: http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProducerSchema/2002/

依存スキーマ URI: http://www.w3.org/2001/XMLSchema

Copyright(C) 2002, Seica All rights reserved.
Edited By Wataru Uda / Youworks Corp.

***** -->

```
<xs:schema      targetNamespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProducerSchema/2002/"
xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProducerSchema/2002/"
attributeFormDefault="qualified"                      elementFormDefault="qualified"
xmlns:sql="urn:schemas-microsoft-com:mapping-schema">
  <xs:element name="生産者情報">
    <xs:annotation>
      <xs:appinfo>
        <sql:relationship parent="公開 Catalog" parent-key="Catalog_Id" child="生産者情報"
child-key="Catalog_Id" />
      </xs:appinfo>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element name="生産者名" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="生産者名読み仮名" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="生年月日" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="生産者写真" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="メッセージ" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="お気に入り写真" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="郵便番号" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="住所" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="電話" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="FAX" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="EMail" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="所属組織" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="ホームページ" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="経営区分" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="農業開始年" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="後継者" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="年間総出荷量" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="総耕地面積" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="農業従事者数" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="私のお気に入り" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="自己紹介" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="生産者情報その他" type="xs:string" minOccurs="0" />
        <xs:element name="農産物" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
          <xs:annotation>
            <xs:appinfo>
              <sql:relationship parent="生産者情報" parent-key="生産者情報_Id" child="農産物"
child-key="生産者情報_Id" />
            </xs:appinfo>
          </xs:annotation>
        </xs:element>
      </xs:sequence>
    </xs:complexType>
  </xs:element>

```

```

</xs:appinfo>
</xs:annotation>
<xs:complexType>
  <xs:sequence>
    <xs:element name="品目" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="面積" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="数量" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="その他" type="xs:string" minOccurs="0" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
</xs:element>
</xs:sequence>
</xs:complexType>
</xs:element>
</xs:schema>

```

生産者情報の定義

```

<?xml version="1.0" standalone="yes"?>
<!-- ***** -->

          青果ネットカタログ SEICA

          生産物情報スキーマ [SQL 注釈付]

ターゲット URI:   http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProductSchema/2002/
依存スキーマ URI: http://www.w3.org/2001/XMLSchema

Copyright(C) 2002, Seica All rights reserved.
Edited By Wataru Uda / Youworks Corp.

***** -->
<xs:schema      targetNamespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProductSchema/2002/"
xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/ProductSchema/2002/" attributeFormDefault="qualified"
elementFormDefault="qualified" xmlns:sql="urn:schemas-microsoft-com:mapping-schema">
  <xs:element name="生産物情報">
    <xs:annotation>
      <xs:appinfo>
        <sql:relationship parent="公開 Catalog" parent-key="Catalog_Id" child="生産物情報"
child-key="Catalog_Id" />
      </xs:appinfo>
    </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>

```

```

<xs:element name="青果標準品名コード" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="大分類コード" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="中分類コード" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="品名" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="分類" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="商品名" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="郵便番号" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="栽培面積" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="指定産地名" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="ほ場の住所" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="栽培区分" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="栽培方法備考" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="認証機関" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="JAS 認証" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="作型" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="留意点" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="殺虫剤回数" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="除草剤回数" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="殺菌剤回数" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="前作収穫終了日" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="耕起日" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="播種日" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="定植日" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="除草日" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="収穫開始予定日" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="収穫終了予定日" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="鮮度保持対策" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="安全衛生対策" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="生産者からのアピール" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="ホームページ" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="その他の写真 URL" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="農薬回数補足説明" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="その他の薬剤" type="xs:string" minOccurs="0" />
<xs:element name="品種" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="生産物情報" parent-key="生産物情報_Id" child="品種" child-key="
生産物情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element name="品種名" type="xs:string" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:element>

```

```

<xs:element name="ほ場写真" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="生産物情報" parent-key="生産物情報_Id" child="ほ場写真"
child-key="生産物情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element name="ほ場写真 URL" type="xs:string" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="堆肥" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="生産物情報" parent-key="生産物情報_Id" child="堆肥" child-key="
生産物情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element name="材料" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="入手方法" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="作り方" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="成分" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="特徴" type="xs:string" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="堆肥その他" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="生産物情報" parent-key="生産物情報_Id" child="堆肥その他"
child-key="生産物情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element name="その他名前" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="メーカー名" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="その他使用目的" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="内容" type="xs:string" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:element>

```

```

<xs:element name="薬剤" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="生産物情報" parent-key="生産物情報_Id" child="薬剤" child-key="
生産物情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element name="薬剤名" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="毒性" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="薬剤使用目的" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="使用量" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="希釈倍率" type="xs:string" minOccurs="0" />
      <xs:element name="使用時期" type="xs:string" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:element>
</xs:sequence>
</xs:complexType>
</xs:element>
</xs:schema>

```

出荷情報の定義

```

<?xml version="1.0" standalone="yes"?>
<!-- ***** -->

          青果ネットカタログ SEICA

          取引情報スキーマ [SQL 注釈付]

ターゲット URI:   http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/DealingSchema/2002/
依存スキーマ URI: http://www.w3.org/2001/XMLSchema

Copyright(C) 2002, Seica All rights reserved.
Edited By Wataru Uda / Youworks Corp.

***** -->
<xs:schema      targetNamespace="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/DealingSchema/2002/"
xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns="http://schema.seica.info/SeicaCatalog/Full/DealingSchema/2002/" attributeFormDefault="qualified"
elementFormDefault="qualified" xmlns:sql="urn:schemas-microsoft-com:mapping-schema">
  <xs:element name="取引情報">
    <xs:annotation>

```

```

<xs:appinfo>
  <sql:relationship parent=" 公開 Catalog" parent-key="Catalog_Id" child=" 取引情報 "
child-key="Catalog_Id" />
</xs:appinfo>
</xs:annotation>
<xs:complexType>
  <xs:sequence>
    <xs:element name="個包装形態" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="原産地" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="口数" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="配送方法" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="出荷開始期" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="出荷開始期数量" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="出荷最盛期" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="出荷最盛期数量" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="出荷終了期" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="出荷終了期数量" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="取引その他" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="出荷者名称" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="代表者" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="販売担当者" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="郵便番号" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="住所" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="電話" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="FAX" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="EMail" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="ホームページ" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="組織区分" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="所属生産者数" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="出荷者紹介文" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="その他の荷姿形態" type="xs:string" minOccurs="0" />
    <xs:element name="品位" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
      <xs:annotation>
        <xs:appinfo>
          <sql:relationship parent="取引情報" parent-key="取引情報_Id" child="品位" child-key="取引
情報_Id" />
        </xs:appinfo>
      </xs:annotation>
    </xs:element>
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="階級大小" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>

```



```

    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="取引情報" parent-key="取引情報_Id" child="階級大小" child-key="
取引情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
<xs:complexType>
  <xs:sequence>
    <xs:element name="階級大小基準" type="xs:string" minOccurs="0" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="玉数大小" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="取引情報" parent-key="取引情報_Id" child="玉数大小" child-key="
取引情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
<xs:complexType>
  <xs:sequence>
    <xs:element name="玉数大小基準" type="xs:string" minOccurs="0" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="入数単位" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="取引情報" parent-key="取引情報_Id" child="入数単位" child-key="
取引情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
<xs:complexType>
  <xs:sequence>
    <xs:element name="単位" type="xs:string" minOccurs="0" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="個包装写真" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>
      <sql:relationship parent="取引情報" parent-key="取引情報_Id" child="個包装写真"
child-key="取引情報_Id" />
    </xs:appinfo>
  </xs:annotation>
<xs:complexType>
  <xs:sequence>

```


<品名表記カナ>センチャ</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>1002</ID 番号>
 <大分類コード>991000</大分類コード>
 <大分類名>茶類</大分類名>
 <中分類コード>991000</中分類コード>
 <中分類名>茶</中分類名>
 <青果標準品名コード>991002</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>玉露</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>ギョクロ</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>1003</ID 番号>
 <大分類コード>991000</大分類コード>
 <大分類名>茶類</大分類名>
 <中分類コード>991000</中分類コード>
 <中分類名>茶</中分類名>
 <青果標準品名コード>991003</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>かぶせちゃ</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>カブセチャ</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>1004</ID 番号>
 <大分類コード>991000</大分類コード>
 <大分類名>茶類</大分類名>
 <中分類コード>991000</中分類コード>
 <中分類名>茶</中分類名>
 <青果標準品名コード>991004</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>釜炒り製玉緑茶</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>カマイリセイタマリョクチャ</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>1005</ID 番号>
 <大分類コード>991000</大分類コード>
 <大分類名>茶類</大分類名>
 <中分類コード>991000</中分類コード>
 <中分類名>茶</中分類名>
 <青果標準品名コード>991005</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>蒸し製玉緑茶</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>ムシセイタマリョクチャ</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>1006</ID 番号>
 <大分類コード>991000</大分類コード>
 <大分類名>茶類</大分類名>

<中分類コード>991000</中分類コード>
<中分類名>茶</中分類名>
<青果標準品名コード>991006</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>抹茶</品名表記漢字>
<品名表記カナ>マッチャ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>1007</ID 番号>
<大分類コード>991000</大分類コード>
<大分類名>茶類</大分類名>
<中分類コード>991000</中分類コード>
<中分類名>茶</中分類名>
<青果標準品名コード>991007</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>ほうじ茶</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ホウジチャ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>1008</ID 番号>
<大分類コード>991000</大分類コード>
<大分類名>茶類</大分類名>
<中分類コード>991000</中分類コード>
<中分類名>茶</中分類名>
<青果標準品名コード>991008</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>玄米茶</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ゲンマイチャ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>1009</ID 番号>
<大分類コード>991000</大分類コード>
<大分類名>茶類</大分類名>
<中分類コード>991000</中分類コード>
<中分類名>茶</中分類名>
<青果標準品名コード>991009</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>ギャバロン茶</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ギャバロンチャ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>1010</ID 番号>
<大分類コード>991000</大分類コード>
<大分類名>茶類</大分類名>
<中分類コード>991000</中分類コード>
<中分類名>茶</中分類名>
<青果標準品名コード>991010</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>紅茶</品名表記漢字>
<品名表記カナ>コウチャ</品名表記カナ>
</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>1011</ID 番号>
<大分類コード>991000</大分類コード>
<大分類名>茶類</大分類名>
<中分類コード>991000</中分類コード>
<中分類名>茶</中分類名>
<青果標準品名コード>991011</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>ウーロン茶</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ウーロンチャ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>1012</ID 番号>
<大分類コード>991000</大分類コード>
<大分類名>茶類</大分類名>
<中分類コード>991000</中分類コード>
<中分類名>茶</中分類名>
<青果標準品名コード>991012</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>その他の茶</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ソノタノチャ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2100</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992100</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>一般うるち米</品名表記漢字>
<品名表記カナ>イッパンウルチマイ</品名表記カナ>
<別称>うるち米</別称>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2101</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992101</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>コシヒカリ</品名表記漢字>
<品名表記カナ>コシヒカリ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2102</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>

<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992102</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>ひとめぼれ</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ヒトメボレ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2103</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992103</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>あきたこまち</品名表記漢字>
<品名表記カナ>アキタコマチ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2104</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992104</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>きらら397</品名表記漢字>
<品名表記カナ>キララ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2105</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992105</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>キヌヒカリ</品名表記漢字>
<品名表記カナ>キヌヒカリ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2106</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992106</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>ほしのゆね</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ホシノユメ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

</ID 番号>2107</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992107</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>はえぬき</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ハエヌキ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>2108</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992108</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>むつほまれ</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ムツホマレ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>2109</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992109</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>日本晴れ</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ニホンバレ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>2110</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992110</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>ササニシキ</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ササニシキ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>2111</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992100</中分類コード>
<中分類名>一般うるち米</中分類名>
<青果標準品名コード>992111</青果標準品名コード>

<品名表記漢字>つがるロマン</品名表記漢字>

<品名表記カナ>ツガルロマン</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2112</ID 番号>

<大分類コード>992000</大分類コード>

<大分類名>米</大分類名>

<中分類コード>992100</中分類コード>

<中分類名>一般うるち米</中分類名>

<青果標準品名コード>992112</青果標準品名コード>

<品名表記漢字>ハナエチゼン</品名表記漢字>

<品名表記カナ>ハナエチゼン</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2113</ID 番号>

<大分類コード>992000</大分類コード>

<大分類名>米</大分類名>

<中分類コード>992100</中分類コード>

<中分類名>一般うるち米</中分類名>

<青果標準品名コード>992113</青果標準品名コード>

<品名表記漢字>夢つくし</品名表記漢字>

<品名表記カナ>ユメツクシ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2114</ID 番号>

<大分類コード>992000</大分類コード>

<大分類名>米</大分類名>

<中分類コード>992100</中分類コード>

<中分類名>一般うるち米</中分類名>

<青果標準品名コード>992114</青果標準品名コード>

<品名表記漢字>ハツシモ</品名表記漢字>

<品名表記カナ>ハツシモ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2115</ID 番号>

<大分類コード>992000</大分類コード>

<大分類名>米</大分類名>

<中分類コード>992100</中分類コード>

<中分類名>一般うるち米</中分類名>

<青果標準品名コード>992115</青果標準品名コード>

<品名表記漢字>朝の光</品名表記漢字>

<品名表記カナ>アサノヒカリ</品名表記カナ>

</標準品名コード>

<標準品名コード>

<ID 番号>2116</ID 番号>

<大分類コード>992000</大分類コード>

<大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992100</中分類コード>
 <中分類名>一般うるち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992116</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>月の光</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>ツキノヒカリ</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>2117</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992100</中分類コード>
 <中分類名>一般うるち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992117</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>祭り晴</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>マツリバレ</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>2118</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992100</中分類コード>
 <中分類名>一般うるち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992118</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>あいちのかおり</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>あいちのかおり</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>2119</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992100</中分類コード>
 <中分類名>一般うるち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992119</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>あきほ</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>あきほ</品名表記カナ>
 </標準品名コード>
 <標準品名コード>
 <ID 番号>2200</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992200</中分類コード>
 <中分類名>もち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992200</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>もち米</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>もちまい</品名表記カナ>

<別称>もちごめ</別称>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
 <ID 番号>2201</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992200</中分類コード>
 <中分類名>もち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992201</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>ヒヨクモチ</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>ヒヨクモチ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
 <ID 番号>2202</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992200</中分類コード>
 <中分類名>もち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992202</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>ヒメノモチ</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>ひめのもち</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
 <ID 番号>2203</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992200</中分類コード>
 <中分類名>もち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992203</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>こがねもち</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>こがねもち</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
 <ID 番号>2204</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>
 <中分類コード>992200</中分類コード>
 <中分類名>もち米</中分類名>
 <青果標準品名コード>992204</青果標準品名コード>
 <品名表記漢字>はくちょうもち</品名表記漢字>
 <品名表記カナ>はくちょうもち</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
 <ID 番号>2300</ID 番号>
 <大分類コード>992000</大分類コード>
 <大分類名>米</大分類名>

<中分類コード>992300</中分類コード>
<中分類名>酒米</中分類名>
<青果標準品名コード>992300</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>酒米</品名表記漢字>
<品名表記カナ>さかまい</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>2301</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992300</中分類コード>
<中分類名>酒米</中分類名>
<青果標準品名コード>992301</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>山田錦</品名表記漢字>
<品名表記カナ>やまだにしき</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>2302</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992300</中分類コード>
<中分類名>酒米</中分類名>
<青果標準品名コード>992302</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>五百万石</品名表記漢字>
<品名表記カナ>ごひゃくまんご</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>2400</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992400</中分類コード>
<中分類名>その他の米</中分類名>
<青果標準品名コード>992400</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>その他の米</品名表記漢字>
<品名表記カナ>そのたのこめ</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
<ID 番号>2401</ID 番号>
<大分類コード>992000</大分類コード>
<大分類名>米</大分類名>
<中分類コード>992400</中分類コード>
<中分類名>その他の米</中分類名>
<青果標準品名コード>992401</青果標準品名コード>
<品名表記漢字>巨大胚米</品名表記漢字>
<品名表記カナ>きょだいはいまい</品名表記カナ>
</標準品名コード>

```

<標準品名コード>
  <ID番号>2402</ID番号>
  <大分類コード>992000</大分類コード>
  <大分類名>米</大分類名>
  <中分類コード>992400</中分類コード>
  <中分類名>その他の米</中分類名>
  <青果標準品名コード>992402</青果標準品名コード>
  <品名表記漢字>香り米</品名表記漢字>
  <品名表記カナ>かおりまい</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
  <ID番号>2403</ID番号>
  <大分類コード>992000</大分類コード>
  <大分類名>米</大分類名>
  <中分類コード>992400</中分類コード>
  <中分類名>その他の米</中分類名>
  <青果標準品名コード>992403</青果標準品名コード>
  <品名表記漢字>色素米</品名表記漢字>
  <品名表記カナ>しきそまい</品名表記カナ>
</標準品名コード>
<標準品名コード>
  <ID番号>2404</ID番号>
  <大分類コード>992000</大分類コード>
  <大分類名>米</大分類名>
  <中分類コード>992400</中分類コード>
  <中分類名>その他の米</中分類名>
  <青果標準品名コード>992404</青果標準品名コード>
  <品名表記漢字>低アミロース米</品名表記漢字>
</標準品名コード>
</EdiDataSet>

```

青果ネットカタログ XML ウェブサービス仕様書改定履歴

Ver 1.0: 2003年2月2日

初版

Ver 1.01: 2003年4月28日

青果標準品名コード拡張による仕様変更を追加

- ・青果標準品名コードの独自拡張について
- ・青果標準品名コード拡張データ(Appendix)